富士通　ES

1 ソリューションエンジニアを志望している理由　（600文字以内）

ソリューションエンジニアを志望する理由は二つある。一つ目は、大学院ではR言語と統計解析ソフトSTATAを使用し、配偶者を喪失した高齢者の幸福度について調査を行い、データを分析した経験があることから、研究活動のみならず、IT技術が人々の日常生活に大きな影響を与えていると実感し、将来は技術者として自分の専門性を磨きたいと考えた。そのために、最先端の技術・知見を駆使し、徹底的に技術に拘ることができるソリューションエンジニア職を志望した。二つ目は、技術力をもってお客様のビジネスを力強く支援するソリューションエンジニア職は、「他者支援ができること」を就職活動の軸として挙げている自分にとって最適だと考えた。大学時代、留学生向けの進学塾でのアルバイトの経験の中で、アドバイザーとして留学生と面談し、それぞれの状況にあった指導を行ったことで、担当する学生を志望校に合格させた。このような経験から、お客様の悩みに耳を傾け、技術の視点からアプローチを取り、最後までお客様を伴走するソリューションエンジニア職に魅力とやりがいを感じ、志望した。その中で、貴社のソリューションエンジニア職を志望する理由は、IT業界でトップを走り続けている貴社でなら、多様なビジネス領域での課題解決の実績から培われた技術力を活かし、お客様の企業変革を起こし、社会に貢献できると考えたからだ。

２学生生活で力を入れたことを一つ以上、最大三つまで（30文字以内　ずつ）

　サークル活動で留学生向けセミナーの企画・開催

海外留学（日本留学とイギリス留学）

地域向けの食事支援のボランティア活動

３学生生活の取り組みの中で、自信を持ってやり遂げたと言えるエピソード（600文字以内）

留学生向けのセミナーを企画・開催するサークル活動に取り組んだ経験が、学生生活の中で自信をもってやり遂げたと言えると考えます。具体的には、大学受験の際に、情報の壁を感じ挫折した経験を活かし、後輩たちの手助けをしたい思いから、中国人留学生会のサークルに所属し、留学生向けのセミナーの企画・開催に力を注ぎました。この活動では、リーダーを務め、6人のチームメンバーと共にOBOG進学情報共有セミナーの運営を行いました。しかし当時、私たちはセミナー企画の未経験という課題に直面していました。特に、セミナーで取り上げるトピックの選択は大きな挑戦でした。解決策として、まずは例年のセミナー内容をチームで整理・分析し、定番のトピックをまとめました。その上で、200人以上の進学希望者を対象にアンケートを実施し、彼らが最も知りたいピックの傾向を把握しました。アンケート結果を基に、情報を補足し、オンライン進学情報共有会の具体的な内容を企画しました。この取り組みの結果、150人以上の留学生がセミナーに参加し、オンラインチャットグループでも好評を博し、予想を超える反響を得ることができました。この経験から、目の前の人のニーズに耳を傾け、それに応じた問題解決を行うことの重要性を深く学びました。また、この企画を通じて、チームメンバーと協力し、効果的なコミュニケーションを取ることの大切さも実感しました。（569）

４富士通のパーパスを踏まえて、あなたが富士通で挑戦したいこと（600文字以内）

私が貴社で挑戦したいことは、IT技術の活用により、誰もが豊かに感じる社会を創ることです。現在、大学院で配偶者喪失後の高齢者の幸福度について研究を進めている中で、高齢者の幸福度にネガティブな影響を与える要素が多く存在していることが浮き彫りになりました。最も喫緊な課題としては安全・医療問題が挙げられています。それに対して、特に過疎化が進んでいる地域ではセンサーを活用し、ひとり暮らしの高齢者の日常生活を見守り、医療情報システムとの連携により高齢者の健康状態をデータで分析し、モニタリングすることで安全・安心な暮らしを実現できるのではないかと考えました。このように、IT技術を活用した解決策を考えることで高齢者を含めて誰もが快適に暮らせる社会を作っていきたいと考えます。上記のような考えから、貴社の3つのパーパスの中の「人々のウェルビーイングの向上」に共感した。高齢化社会を背景に大きな変革期を迎えている日本のITを牽引している貴社のソリューションエンジニア職であれば、上記の私の目標である「誰もが豊かに感じる社会」を実現することが可能だと考えました。具体的には、貴社の業界屈指の高い技術力及び横断的な課題解決の知見を活かし、自治体または医療関係者のお客様に対して、技術者として多様なITソリューションを組み合わせ最善な提案をしていきたいと考えています。